

## アンケート集約（４７名）

平成３０年５月１３日

ピースくまもと（仮）設立準備事務局会

- 1 性別（女性２５名・男性２２名）
  
- 2 年代 \*（ ）内は女性  
10歳代 3名（3） 20歳代 3名（3） 30歳代 3名（2） 40歳代 0名  
50歳代 5名（2） 60歳代 7名（3） 70歳代 11名（5）  
80歳代 12名（6） 90歳代 3名（0） \*無記入 1名
  
- 3 お住まい 熊本市３５名・熊本市外１２名
  
- 4 所属 ①一般 18名 ②新老人の会 15名 ③フォーラムくまもと 1名  
④その他 14名（うち高校生3名、大学生2名） \*無記入1名、複数回答あり。
  
- 5 今日の発足会のチラシはどこで手にされましたか？発足会は何でお知りになりましたか？あてはまるものに○をつけて下さい。  
①知人・友人から 12名（高谷様から1、大学の先生から1）  
②郵便受けに入っていた 0 ③所属の団体から 22名  
④公民館、美術館などの公共施設等の棚から 3名  
⑤新聞などのマスコミで知った 8名 ⑥ホームページ「ピースくまもと（仮）」などのネットで知った 0 ⑦熊本市のコミュニティボードで見た 1名  
⑧「あれんじ」（5月5日熊日折り込みイベント Navi）で見て知った 1名  
⑨その他 1名（上村真理子さんの講演会時にもらった） \*無記入1名、複数回答あり。
  
- 6 今日の発足会に参加されて、熊本に「戦争と平和のミュージアム」は必要だと思われましたか？  
ア とても必要 34名 イ 必要 11名 ウ あまり必要ではない 0  
エ 必要ではない 0 \*「必要かどうかわからない」1名 \*無記入1名  
・よかったら理由を書いて下さい。

### ア「とても必要」の方の理由

- ・（10代女性）私を含め戦争について知らないという人が多くなってきている。聞いて伝えることはもちろん大事だとは思いますが、形として残るともっといいと思うから。
- ・（10代女性）学生の中では熊本県内でおきた戦争についてよく知らない方がたくさんいます。戦争を知ることで身近にできることは学生にとってとても有意義のある学び、次世代への継承につながると思ったから。

- ・（１０代女性）私たち戦後世代が戦争について学ぶうえで、地元で学んだり知る場があるかどうかはとても大きく関わりがあると思います。また、熊本における戦争について学びたいという気持ちがあり、私個人としてもできてほしいと思います。
- ・（２０代女性）戦争のことをもっと沢山の人が知る必要があると思います。そして次の世代に伝えていかなければならないと感じます。
- ・（２０代女性）戦争と聞くと、広島長崎が思い浮かびますが、今、自分たちが生活している熊本も大変な思いをしたことを知ることはとても大切だと思います。
- ・（３０代女性）戦後７２年以上が経ち、戦争体験者の人たちが本当に少なくなっているなか、家族や身近な者ですらその体験を聞かされていないことも多く、このままであれば危機的な状況になると思います。こどものころ長崎・広島のこと勉強しても、地元くまもとの戦争がどんなものであったのか自分自身が全くわからず知りたいため。
- ・（５０代女性）たくさんの資料を皆様が集めていらっしゃることを今までも拝見する機会があり展示会に足を運びましてその都度、常設展示を切望していましたので、ぜひ必要だと今回嬉しく思っております。
- ・（５０代男性）軍都熊本の戦災を後世に語り継ぐため。
- ・（５０代男性）継承をしていく上で拠点があるかないかは大きく影響する。また、上村さん所有の戦時資料展示だけでも十分価値があると思います。
- ・（６０代女性）人に健康が一番のように、社会には平和が一番だと思います。
- ・（６０代女性）戦争体験者が高齢のため少なくなり、直接お話を聞く機会がなくなります。戦争はテレビのニュースの中の出来事で自分とは関係ないことと無関心な人がますます増加します。戦争は恐ろしいものです。実態がなくなります。
- ・（６０代女性）市役所花畑町別館が平和ミュージアムになったらよかったと返す返すも残念でたまりません。
- ・（６０代男性）実物（上村さん収集５０００点！！）は、たいへん説得力ある教材です。保管し、その意義を知らせる施設を設けるべきである。「見ざる聞かざる言わざる」
- ・（６０代男性）戦争は二度と起こしてはいけない。資料や悲惨な様子を伝えていくべきだと思う。
- ・（７０代女性）次世代に語り継ぐ必要がありますし、戦後の日本を考え直す機会になると思います。
- ・（７０代女性）２００３年に当時の原水協が核廃絶の署名に取り組み、熊本市民の過半数を達成、その碑が白川公園に残っている。ところが、熊本県が核廃絶宣言を議会でした記念碑がなくなっている。歴史的な文化遺産を改めて研究・保存することが必要とされることを痛感します。
- ・（７０代男性）上村真理子さんの資料の多さに驚きました。後日見学させていただきます。
- ・（７０代男性）次世代に情報を残し、伝達するため。（記録の継承）
- ・（７０代男性）戦跡や資料が現存するのも、今いくばくの間であることを再認識した。

- ・（８０代女性）戦争を知らない人が増えている中、洗脳される教育のため、戦争の恐ろしさを目でみて知ってもらいたい。
- ・（８０代女性）私は被爆者ですのであまり長生きはできませんので、あの戦争のことを引き継いで行く使命があると存じます。
- ・（８０代女性）戦争を知っているので平和の大切さが大変重要ということを若い人々に是非知っていただくためにがんばりましょう。
- ・（８０代男性）過ぎた戦争の資料を保存することは大変大切です。すでに７０年以上が経過しており、年毎に少なくなっていく資料。ぜひ保存し、目で見、語り伝える場としたい。
- ・（８０代男性）話を伝えるだけでなく、物を残していくことが大切。
- ・（８０代男性）尽忠報国のスローガンにもっとも忠実に少年志願兵として昭和２０年３月２０日防府ていしん学校に入隊、２０年８月１５日の敗戦の憂き目を実体験したが、二度と戦争はしてはならない。長兄は熊本第六師団に入隊、２０年３月１７日、硫黄島で玉砕した。戦死。
- ・（８０代男性）高齢化が急速に進んでおり、学生に伝えていくのが効果的と思われます。小学生教育で「故郷を愛する人を育てる」（校長先生の指導）当時の特攻隊員の気持ちが理解できるようです。
- ・（８０代男性）日月の経過とともに記憶が薄れます。目で見、体で感じるため、必要でしょう。
- ・（８０代男性）熊本北区、大津、山鹿、菊池で８月に巡回平和展を開催しています。植木分場では５００名近く、男女問わず、五分以上の人々が見学されます。上村真理子さんの収集品が中心です。
- ・（９０代男性）平和への希望を広めるためによかったと思います。
- ・（９０代男性）熊本に戦争と平和のミュージアムがない。

#### イ「必要」の方の理由

- ・（２０代女性）熊本の歴史を知るべきだと思ったから。
- ・（３０代女性）地元の歴史を知らない若い人も多いと思うので、伝えていくためには必要だと思います。
- ・（３０代男性）今回の参加で当時熊本でも悲劇がたくさんあったことを知りました。目的が次の世代に伝えるというのであれば是非ミュージアムを造ることは必要と思いました。
- ・（５０代女性）我が家に「機関銃によって穴が開いた通潤橋の絵」や旧制中学校の軍事教練の写真などが多数あります。そのようなものが個々に持たれている方も多くあると思います。そして、それらを多くの人に見てもらいたいと思っています。
- ・（６０代男性）現在の世界情勢、日本では安倍政権の集団的自衛権など、のんびりしていたら、また、戦争に入らざるを得なくなってしまう。
- ・（７０代女性）形で残しておきたいと思った。
- ・（７０代女性）戦争を知らない世代に伝えるために必要だと思います。

- ・（70代男性）体験談。
- ・（80代女性）戦争にまつわるミュージアムは九州七県のうち熊本だけなのではないでしょうか。九州を代表するものとして、是非設立できたらと思います。
- ・（90代男性）若い人たちの戦争観。

7 設立骨子案、今後の活動等についてのご意見をお書きください。

- ・（20代女性）高校や大学で講演してほしいです。
- ・（30代男性）目的（コンセプト）を明確に、熊本県民にメディアを通じながら伝え続ける。
- ・戦争というものが被害者にも加害者にもなりうるのだという視点に基づいた活動であってほしいと思っています。
- ・（50代女性）体験談を今後語れる方もどんどん少なくなっていくので、ぜひ映像として記録化する活動をぜひやっていただきたいと思います。自分でも何かしらできればと思っています。
- ・（50代男性）未参加ですが、引き続き「戦争を語り継ぐ会」を開いてください。他の都市の基地（知覧、太刀洗、鹿屋）の展示内容を参考にするため、それらの見学あるいは館長その他を会に招いて話していただく。
- ・（50代男性）準備会メンバーでありながらなかなかお手伝いできずにすみません。可能な限り協力していきます。よろしくお願いします。
- ・（50代男性）加害経験の発掘、継承も必要と思います。
- ・（60代女性）戦争体験者の語り部の方の録音・録画をしたらいいと思います。ミュージアムで常時流せばいいと思います。
- ・（60代女性）多くの市民に広がればと思います。S28年生まれの私にも戦死したおじがいます。誰も戦争に関係して生きてきているので。
- ・（60代男性）永田さんのお話でデータベースの作成が大事とありました。ホームページを読みました。上村真理子さんの保存資料が解説されており豊富です。作業量が多いことだと思います。まだ未完成であるようですので、例えば「掩体壕」（えんたいごう）などの歴史用語にはフリガナを付けないと読めない若い世代があるのではないかと感じます。「神殿原秘匿飛行場」（こうどんばる？）などの地名もフリガナが要るなあと感じます。
- ・（60代男性）当時の人の声を一部ではなく多岐にわたって聴いてほしい。
- ・（70代女性）個人の周りの人に呼びかけるようにするとよい。
- ・（70代女性）ピースミュージアムができた後の維持・管理がまた大きな経費の問題として横たわっている気がしています。
- ・（70代男性）応援させていただきます。高齢化が進みます。当会設立はよきチャンスです。
- ・（70代男性）貴重なご活動に感謝申し上げます。これからも私たちによろしくお導き下さいますようお願いいたします。
- ・（70代男性）早期結成を期待します。
- ・（70代男性）資金、行政のサポートなど、具体的な内容がなかった。

- ・（８０代女性）他県の動きはいかがかと思いますが、もっとひどい県もあったと思うと被害大であった所との連携は無理なのでしょうか。戦争体験者とのコミュニケーションが必要ではと思います。
- ・（８０代女性）「ミュージアム」も大切であります、是非大事な「宝物」の記録写真も必要かと存じます。歴史の１ページにして下さい。残したい資料では？
- ・（８０代女性）大勢の方々に知っていただくために活躍したいです。
- ・（８０代男性）設立の場所、構想、資金など全くわかりません。ぜひ、教えて下さい。
- ・（８０代男）賛成。時間はかかると思うが、粘り強くやりたい。
- ・（８０代男性）各世代の人たちに多く参加してもらえるように企画したらよいと思います。
- ・（８０代男性）地域の文化財保護行政として、保全、活用を推進されることを期待します。
- ・（８０代男性）市や町村の歴史の一環として戦中をとらえ、市や町村を入れて、平和学習の礎としてとらえて推進したらいかが。
- ・（９０代男性）設立骨子などには同意。熊本市内にもミュージアムを設置し、多くの人に見てもらおうとよいと思います。

8 運営母体（公的なもの、社団法人、NPO 法人など）はどう目指すべきか、ご意見をお願いします。

- ・（２０代女性）１０代や２０代の人を中心にすべきだと思います。
- ・（２０代女性）ツアー開催。「平和について、戦争について」戦争中の残った場所などを周り、どのようなものを身につけていたのか、何を食べていたのかなど、その場に行って見るツアーを開催するとよいと思う。
- ・（３０代男性）熊本県、熊本市の運営。
- ・（５０代女性）NPO 法人がいいと思います。本日は、会費やどこに建設するか等詳しいお話しがあまりなくもっと具体的なことをお聞きしたいと思ひ少し残念でした。
- ・（５０代男性）ある程度は、県や市の協力を得た方が進捗具合が良くなるのではないのでしょうか。
- ・（５０代男性）どのような形にしたらスムーズに進みやすいかわかりませんが、最もいい方向を考えるべきですね。
- ・（６０代女性）熊本県民に受け入れやすい団体。
- ・（６０代男性）ここらへんのはよくわかりません。
- ・（８０代女性）ともすれば戦争美化になる恐れがある。そのつもりでなくても、なつかしさが先立つために、戦争で最初は日本の侵略であったこと、加害の歴史も含めて学ぶ場を作っていきたい。
- ・（８０代女性）公的なもの。
- ・（８０代女性）国からか、県からか、市などなど、より補助があることを心から願っています。

- ・（８０代男性）よくわからない。
- ・（８０代男性）NPO 法人としての活動体型をすることで活動費の対応の一つの方法と思っています。
- ・（８０代男）運営資金が特に必要でしょう。市・町村の社会教育の一環として参画させ、少しでも資金などの運営に資したい。NPO 法人が適か？
- ・（９０代男性）予算の関係上、ミュージアムは県営・市営にできればいいと思います。
- ・（年代不明・女性）民間団体ばかりでやっていくのは、先細りになりそうです。

9 これからの活動についてご意見やご要望をお書きください。特にこの活動を市民運動や県民運動として広げていくにはどうしたらいいのか、ご意見をお願いします。

- ・（１０代女性）中学高校などの若い世代にもっと伝えていく機会を増やしていけたらと思います。こういう会の資料などを高校に配布したり講演会などがあれば、高校生から何かの反応があると思います。
- ・（１０代女性）若い世代でも行けるようなミュージアムを作っていただきたい。子供たちは聞いたり見るだけではよく分からない事があります。そこで体験して学ぶようなブースがあるとよいと思います。
- ・（１０代女性）今日の会に参加させていただいて本当によかったと思います。これからも応援させていただきたいです。
- ・（２０代女性）この活動を広げていくためにはマスコミをつかった方がよいと思います。なぜなら、今では３０代と４０代の方は仕事や生活が忙しいため、なかなか時間を作ってこのような会に参加することはほとんど不可能だと考えられます。でも、大半の方はニュースを見ると思うので、マスコミを通じて知ってもらうことが可能だと思います。そして次世代への教育になると思います。
- ・（２０代女性）このような活動を広げる一つの手段としてインターネットやSNSなどパソコンや携帯で見られるようにすると沢山の人が見ると思います。今の時代、男女ともに仕事をしている人が多いため、講演会などに足を運ぶ人が少ないと思います。家や仕事での休憩時に携帯をさわる人は多いと思います。その際に人の目につくと思うので、そのような伝え方をすると興味を持つ人が増えると感じます。
- ・（５０代女性）今回は高校生の参加もあり、非常に力強い発言に感激しました。ぜひこれからは若い方がたとも活動を一緒にできるように広報活動もSNS発信など大いに利用されていくとよいかと思います。若い方へどのように活動を知らせて広めていくかが重要かと思います。戦争の被害だけでなく、日本が与えた加害の実相も伝えていく必要があると思われます。戦争の実態を見学する会に、菊池恵楓園も入れて下さい。爆撃で亡くなった方もいますので。
- ・（５０代男性）今後は各団体が活動する際に、「ピースくまもと」を設立していくということを意識した企画や呼びかけをまずはやっていくべきと感じました。
- ・（６０代女性）小中高の学校の授業で歴史の時間なりで戦争のことを学ぶ時間はあまりなか

ったと記憶しています。教科書にも第二次世界大戦の詳しい歴史は書いてなかったと思います。戦争の現実、子どもたちにはあまり知らされていないと思います。学校の授業で取り上げるのは難しいのでしょうか？

- ・（60代男性）自分の足と眼と耳で勉強していくことではないでしょうか。
- ・（80代女性）若い世代の声を大切に。彼らが活動しやすいように支援ができれば。
- ・（80代女性）現在は「新老人の会」が母体になっておりますが、不特定多数の方々を対象にしていく仕組みを考えていかれた方がよいのでは。特に具体的といわれても、今は、いろいろな方々（グループ）との意見等交換も必要でしょうか。
- ・（80代女性）ピーアールが大切ではないのでしょうか？市民運動・県民運動の輪が広がることを念じています。
- ・（80代女性）若い団体や集会などでPRしましょう。
- ・（80代男性）継続して会合を開き、広く働きかけて運動を強める。自治体の支援を求める。戦跡の発掘と保存。学校への働きかけ～学生、生徒の協力を求める。意見交流会を開く。戦争当時の品物（日用品、衣類）、宣伝物、武器などを集める。
- ・（80代男性）行政やマスコミを巻き込む必要がある。
- ・（80代男性）戦争をなくす運動に反対する人はいないと思います。方法論として、運営委員会で討議して進行していくことも？
- ・（80代男性）難しいことと思うが、さらに現行の運動を推進する寄付を集める。（老人会等を中心に体験者にも協力してもらう）
- ・（90代男性）若い人たちに興味をもっていただくため、大学高校などにもPRしてはいかがでしょうか。マスコミの協力も必要と思います。
- ・（年代不明・女性）菊池飛行場ミュージアムの話聞いて、施設をどこに作るのか難しいと。熊本市の場合、元交通センター跡地に商業施設ができますが、この近くに熊本市が提供してくれるといいなと思います。交通の便がよくないと、集客はみこめませんし、目立つことが大事だと思います。

10 平和ミュージアムの仮名称「ピースくまもと」についてのご意見をお願いします。

- ・（20代女性）よい。
- ・（20代女性）ピース＝平和。わかりやすく、とてもよいと思います。「ピースくまもと」という名称だけで平和についてなんだとすぐに関心を持てます。
- ・（30代女性）よい名称だと思います。
- ・（30代男性）よいと思います。
- ・（50代女性）よいと思います。
- ・（50代男性）横文字（ピース）→平和とした方がよい。「熊本平和祈念館」などとした方が・・・。
- ・（50代男性）この名称でいいのではないのでしょうか。
- ・（60代男性）早くできたらいいと思います。

- ・（60代男性）ピースくまもとの名称は変更されたが良いのでは。
- ・（60代女性）戦前のように、うその教育（戦争を賛美する教育）を子どもにするのが一番問題だと思います。ピースミュージアムを子どもたちの平和学習をするための場所として提供できれば一番良いと思います。
- ・（70代男性）会名称「ピースくまもと」は小さくサブ的呼称にとどめたらと思います。荘厳性、厳粛性、学術的な「戦争と平和のミュージアム」は世界に通用します。
- ・（80代女性）「ピースくまもと」そのままがいいと思います。
- ・（80代女性）現状ではよろしいかと思います。
- ・（80代女性）とても素敵な名称だと存じます。
- ・（80代女性）賛成です。
- ・（80代男性）賛成します。よい名称と思います。
- ・（80代男性）「ピース」という言葉に若干抵抗を感じるのは、日本の捕鯨に対する妨害運動の団体「ピースボード」の名称が原因かも。
- ・（80代男性）よいと思います。
- ・（80代男性）今よく思い浮かばないが、今後の青少年が参加するには、少し堅く、古い気がする。
- ・（90代男性）一応よいと思います。

#### 1 1 「意見発表」についてのご感想をお願いします。

- ・（50代女性）赤木さんの91歳の方のご体験、涙しながら拝聴しました。毎年夏だけでなく、一年中戦争と平和について考えることのできる場が欲しいとつくづく思いました。
- ・（50代男性）3人の方のお話はそれぞれ意味のある発表だと思いました。
- ・（60代男性）勉強していきます。
- ・（60代男性）上村真理子さんの神戸のお話は色々興味深い内容でした。（青木さん、高校生平和大使の荒木さんの意見もよかった。）
- ・（60代女性）鏡小の出身です。このような人形があることは知りませんでした。見せてもらったことありません。鏡小の子どもたちには、ぜひ学校の、見られるところで展示してもらいたいと思います。（私の母は昭和4年生まれ。台湾で敗戦を迎えました。満州と台湾はあまりひどい目にあうこともなく、日本に帰れたようですが、帰るときは荷物一つ、着て帰れるものだけ、ほとんどすべてのものを台湾に置いてきたそうです。空襲にあうことはなかったようですが、それなりの苦労があったようです。戦争は善悪が逆転するということを書いていました。）
- ・（80代女性）高校生の発表に大変感動しました。
- ・（80代女性）若い参加希望された方の中で戦争体験を聞いての感想発表する人がいたら、もっとよかったと思います。



- ・（８０代女性）上村真理子さんの戦時資料は５０００部もの「宝物」はカラーにして一冊の「本」に制作してほしいと願っています。残してほしい。私が生きている間に日本中の方々にみてほしい。
- ・（８０代女性）とてもよかったです。
- ・（８０代男性）同時代の経験（私も空襲にあい学徒動員に従事しました）を共感しました。
- ・（８０代男性）たいへん参考になった。
- ・（８０代男性）赤木さんの空襲体験は当時の悲惨な情景を思い出しました。また、上村さんの貴重な戦時中の資料をみて、我々の少年時代がそのままできて、感慨ひとしおです。この会の成功を祈念しています。
- ・（８０代男性）各発表とも大変よかったです。これまでの戦争は理解出来るが、現在の戦争の実態について勉強・発表してほしい。

12 本日配布しました資料の「くまもと戦争遺産の旅～熊本の戦跡をめぐり、証言者と戦争遺跡から平和を考える～」について、どれかに○をつけて下さい。

ア 大変興味がある 18名    イ 興味がある 14名  
 ウ あまり興味がない 0    ウ 興味がない 0    \*無記入 16名